

鈴鹿サーキット改修計画

グランプリスクエア ↔ 第1コーナー 歩行者専用通路 供用を開始いたしました



車道の上を立体交差する歩行者専用通路



グランプリスクエア側から歩行者専用通路を望む
(右上が第1コーナー方面)

「鈴鹿サーキット改修計画」の一環として、先行して建設を進めてまいりました歩行者専用通路が、このたび完成し、「フォーミュラ・ニッポン第5戦」の開催と合わせて、7月12日(土)から供用を開始いたしました。

グランドスタンド手前のグランプリスクエアから第1コーナー方面に通じる通路(歩道)が、これまではパドックへの関係者通路(車道)と平面で交差し、横断歩道になっておりましたが、これに代えて車道の上を立体的に横断する歩行者専用通路を新設したものです。この歩車分離により、お客様には、より安全・快適にグランプリスクエア付近と第1コーナー方面との間をご移動いただけるようになります。

鈴鹿サーキットでは、今後も全てのお客様の安全性、快適性、利便性の向上に向けて、一層の努力を重ねてまいります。本年9月から来年3月末にかけて、新ピットビルディング建設、ご観戦エリア整備などの工事を実施いたします。来年のモータースポーツシーズン開幕から、新施設でエキサイティングなレース、イベントをご提供できる予定ですので、是非ご期待ください。

